

【听译】残响は鳴り止まず



残响は鸣り止まず
胸に残る
记忆に縋ることだけ
上手くなってしまった

回声响而不绝
留于心中
沉溺在记忆中这一点
却变愈发熟练了

光降る
平穏に诱われて
窓から見える
いつもの後ろ姿を探した
わかってる

阳光洒落
诱向平稳日常
从窗沿看去
探寻一直在那儿的背影
我明白的

会えなくなるわけでも无
くて
君が消えてしまうことも
無い
過去と违うことは一つ

「答え」が知らせた見え
ない壁

并不是再也见不到了

也不是你要永远消失了

和过去相比唯一不同的一
点
是得知了「答案」这堵看
不见的墙

残响は鸣り止まず
胸に残る
元の形が消えても

哀しみは消えません

回声响而不绝
留于心中
就算已经没有了原本的形
状
悲凉还是不会消失

綺麗だった音色も
浊っていた
あのドアを開けなければ
知らずにいられたのに

曾经清澈的音色
也变得浑浊
没打开那扇门的话
明明还能继续不知情的

ぎこちない
新たな二人の距離
何を話せば
いいかも分からなくなる
なんてね
わかってる

生疏而尴尬
两人间新的距离
该说什么
已经不知道如何说了

我明白的

もう昔の二人では無い
むしろ「二人」という表
現も
私の中で生み出した
元々滑稽な絵空事

已经不再是从前的两人了
不如说「两人」这种说法

也只是我凭空想出的
原本就很滑稽的白日梦

後悔は行動の
証という
けれど実らぬなら
そう 意味が無い
それが恋

如果说后悔是行动的
证据的话
反过来如果没有结果的话
是的 就没有意义
这就是恋

美しく散りたいよ
格好悪いよ
一人ですすり泣く日々
残响に混じるだけ

好想完美地消失啊
现在好尴尬啊
一个人凄凄落泪的每天
只是融入在回声

谁にも言えない感情
言えぬどころか増してい
くから
もう一度だけ駄目でしょ
うか？
この気持ちは迷惑でしょ
うか？
聞けないよ

对谁也无法启齿的感情
因为不能说所以更难过
再最后重来一次不行么？
这种心情会让你困扰么？
这没法问啊

残响は鸣り止まず
胸に残る
元の形が消えても
哀しみは消えません

回声响而不绝
留于心中
就算已经没有了原本的形
状
悲凉还是不会消失

生き甲斐だった君が
ここにいない
このドアを開けなければ
知らずにいられたのに

你原本是我活下去的动力
现在却不在了
如果没有打开这扇门的话
明明还能继续不知情的

一人ですすり泣く日々
残响に混じるだけ

一个人凄凄落泪的每天
只是融入在回声

照例左侧注音，右侧解释字词。

ざんきょう な や
残响 は 鳴 り 止 まず

ざんきょう
残响：中文似乎应该叫 混
响，和回声有点关系但是
又不是同一回事。这里翻
译成回声似乎也没什么问
题。

むね のこ
胸 に 残 る
きおく すが
记忆 に 縋 る こと だけ

すが
縋 る：作为依靠紧紧抓住
某物，这里就是以记忆为
救命稻草的感觉。还有一
层引申义是对佛神祈愿。

うま
上手 くな っ て し ま っ た

ひかり ふ
光 降 る
へいおん さそ
平穩 に 誘 わ れ て

まど み
窓 から 見 える

うし すがた さが
いつもの 后 ろ 姿 を 探 し た
わ か っ て る

あ な
会 えなくなるわけでも 无 くて
き み き な
君 が 消 えてしまうことも 无 い
か こ ち が ひ と
过 去 と 违 うことは一つ

こ た し み か べ
「答 え」が 知 らせた 見 え ない 壁

ざんぎょう な や
残 响 は 鸣 り 止 まず
む ね の こ
胸 に 残 る
も と か た ち き
元 の 形 が 消 えても
か な き
哀 し み は 消 え ません

きれい きたい
绮 丽 だ っ た 音 色 も

きたい
音色：一般音色读作ねい
ろ或者おんしょく，这里
写音色读作きたい，怀疑
是表达「気体」。

に ご
浊 っ て いた
あ の ドア を 開 け な け れ ば
し
知 ら ず に い ら れ た の に

ぎこちない

ぎこちない：荒凉的样子，
悲凉的样子，萧条的
样子。

あら に にん きより
新 たな 二人 の 距離

なに はな
何 を 話 せば

いいかも 分 からない なる
なんてね
わかってる

むかし ふたり な
もう 昔 の 二人 では 无 い
むしろ「二人」という 表現 も
わたし なか う だ
私 の 中 で 生 み 出 した
もともと こっけい えそらごと
元々 滑稽 な 絵空事

こうかい こうどう
后悔 は 行 動 の
あかし
証 という
けれど 実 らぬなら
そう いみ な
意味 が 无 い
それが こい
恋

うつく ち
美 しく 散 り たい よ
かっこ わる
格 好 悪 い よ

直译：好想美丽地凋谢啊

かっこ わる
格 好 悪 い：不帅气，很
衰，很囧

ひとり　　な　　ひび
一人ですすり泣く日々
ざんきょう　　ま
残响に混じるだけ

だれ　　い　　かんじょう
谁にも言えない感情
い　　ま
言えぬどころか増していくから
いちど　　だめ
もう一度だけ駄目でしょうか？
きも　　めいわく
この気持ちは迷惑でしょうか？
き
聞けないよ

ざんきょう　　な　　や
残响は鳴り止まず
むね　　のこ
胸に残る
もと　　かたち　　き
元の形が消えても
かな　　き
哀しみは消えません

い　　が　　きみ
生き甲斐だった君が

い　　が　　
生き甲斐：活下去的价
値，活下去的目的

ここにいない

このドアを　あ　開けなければ
し
知らずにいられたのに

ひとり
一人ですすり泣く日々

ざんぎょう
残響に混じるだけ